

ベーツヒラタカミキリ

Eurypoda batesi

兵庫県：C

環境省：—

種の概要

体長24～40mm程度。扁平な体つきで、体色は暗赤褐色。平地から低山地のシイなどの照葉樹林に生息し、幼虫はスダジイ、コジイなどの枯死部に穿孔する。成虫は6月～8月にかけて見られ、灯火にも飛来する。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州、隠岐、対馬、伊豆諸島、屋久島、南西諸島

県内分布記録

神戸市、豊岡市、新温泉町、洲本市、香美町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○			○		○

特記事項

その後の調査では照葉樹の古木が残存する社寺林などで少し確認されている。

保護上の留意点